



# 光の子だより

令和5年6月30日  
千葉市立作新小学校  
校長 遊間 京子

学校教育目標:一人一人のちがいを大切に「かしこく あたたく たくましい」子どもの育成

☆期待する子ども像☆  
自ら学び、よく考える「かしこい」子ども  
思いやりのある心豊かな「あたたかい」子ども  
丈夫な心と体を持つ「たくましい」子ども

## 「音楽発表会」

『みなさん、音楽は好きですか』という問い

かけに、多くの子どもたちが『好きです』という反応でした。これは6月16日(金)に体育館で行われた音楽発表会の壮行会での姿です。音楽は私たちの生活を豊かに彩っています。自分たちで合奏や合唱を作り上げることに喜びを感じて、鑑賞することで感性豊かな情操が育まれていきます。一人ではできないハーモニーを紡ぐことや美しいメロディーにどんな気持ちを抱くのでしょうか。お気に入りの曲の鑑賞で感動を味わってほしいものです。

6月21日(水)には、4年ぶりに各学校が集合しての開催となった音楽発表会へ、4年2組が参加しました。当日「青空に深呼吸」「カントリーロード」「勇気」の3曲を発表しました。他校の工夫やよいところも発見できました。閉会式の他校の児童の言葉で、音楽は『音を楽しむことや音でラクになること』と伝えてくれました。表現することや鑑賞することを楽しめたら最高です。



## 「読み聞かせ」

今年度も朝の会を終えて担任の先生が他学年の学級に移動をして読み聞かせを実施しています。子どもたちはその日誰が来るかなあと待ち遠しい様子です。本から創造する世界が広がります。また今年度の新たな取組として、英語による読み聞かせを実施しました。英語専科と共にALTが昼休みに実施しました。第1回目は約70名が参加しました。

夏休みまで残すところあと2週間となりました。コロナ第9波の入り口とも言われますが、暑い夏の熱中症対策をしっかりと図り、自他の健康と命を守って、夏休みを迎えられるようにしたいですね。

## 「農山村留学」

6月7日(水)より3日間、6年生は大房岬自然の家と南房総民泊へ行ってきました。スローガンである「初志貫徹」:最後までやり抜くこと。[責任、全力、切り替え、体験・学習]を胸に、できるだけ教職員には頼らずに自分で考えて行動できるように努力する姿が見られました。大房岬自然の家の女性職員の方から、「今回のみなさんと同様に小学校での宿泊体験により、自然の家の仕事に興味をもち始めて、仕事に就いた。」という話を聞きました。将来の自分の姿がどこに転がっているか?自分の好きなことや興味をもてる世界がどこに広がっているか?大人になるまでにたくさんの経験をしてほしいと感じた瞬間でした。さて、初日の夜のナイトハイクは真っ暗な中を歩きましたが、懐中電灯を頼りにしても怖かったですね。波音と共に大きな叫び声や怖さをかき消す歌声が聞こえました。また、2日目の民泊は7つの民宿に分かれて教職員のいない環境で過ごしました。海に出かけたり貝に思い出を描いたりしていました。3クラスが合流する仲間と共に、それぞれの民宿でしかできない貴重な体験をすることができました。

